

[6月第3週] 6月16日(日)~6月21日(金)

●水や砂等の感触を味わいながら、夏ならではの遊びを楽しむ。
(水や~, 楽しく~)

○予想される活動 ☆保育者の援助 ●環境の構成

期のねらい

- 生活の仕方が分かり、身の回りのことを自分でしようとする。
- 教師や友だちと一緒に生活することに慣れ、安心して活動ができるようになる。
- 水や砂の感触を楽しみながら、興味を持つ。
- 楽しく体を動かして水の気持ちよさを感じ、プール遊びを楽しむ。

先週までの子どもの姿

- 電車ごっこやしっぽ取り等、気に入った遊びを繰り返し楽しんでいる。
- プールに入ることを楽しみにしている。
- 友だちのしていることに興味を持ち、「いれて」「いいよ」と言い、一緒に遊ぼうとする姿が見られるが、玩具や場を巡ってトラブルになり、手が出ることもある。
- 砂や水を使って泥遊びを楽しんでいる。
- 砂場では裸足になって遊ぶと気持ちがいいことが分かり、すすんで裸足になり、土の冷たさを肌で感じている。
- 虫や草花、飼育物等に興味を持ち、見たり触れたりしながら身近な自然に関心を持っている。
- 朝顔の生長を喜びながら、水やりを行っている。
- 紙芝居を通して七夕について知り、七夕飾りを楽しんで作っている。

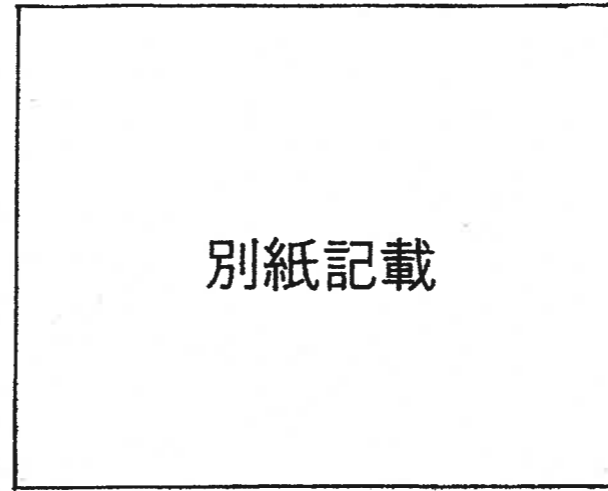
週のねらい

- ・身の回りのことを自分でしようとする。
- ・教師や友だちと一緒に遊ぶ楽しさを味わう。
- ・水に触れて遊ぶことを楽しむ。
- ・七夕の行事に興味を持つ。

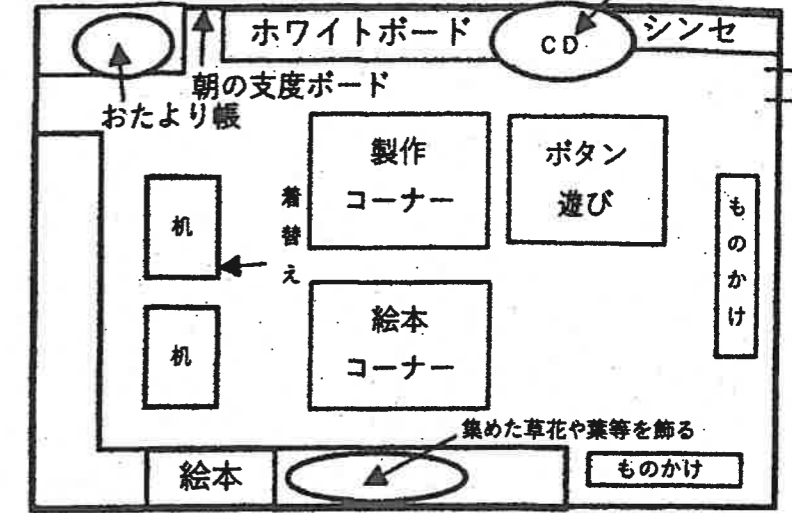
経験内容

- ・水着や衣服の着脱を教師に手伝ってもらいながら行おうとする。
- ・同じ遊びをする友だちとの関わりを楽しむ。
- ・プールでの約束事を知り、水の気持ちよさを味わう。
- ・七夕に向けた製作を楽しむ。

●環境構成(自由遊び)



●環境構成(教室)



○水着や衣服の着脱を自分でしようとする。
☆自分でできたところを認め、難しいところは、さりげなく援助をして「できた」という喜びが味わえるようする。
●身支度の手順がわかるように、絵を掲示しておく。 6/20 電車ごっこでは、色々な遊び場を巡り乗り降りを楽しんでいる。
○戸外遊びを楽しむ。(砂場・しっぽ取り・電車ごっこ等) 遊び場から遊び場へいくことだけでなく、それまでの道のり(狭い道、たいこ橋のトンネルなど)を楽しんでいる。
☆トラブルの際は、両者の思いを受け止め、代弁する。
●遊ぶ場所の安全を確認や遊びによく使うものを用意しておく。 7-プを肩にかけて→シートベルト、砂で作ったごちそうを持って乗る子あり
○水遊びをする。6/20 水遊びの玩具を出す、数が限られており遊びたいもので ●見→電車には乗っていないのに「電車ごっこ楽しかったなあ、やろうな」
☆子どもの体調管理や安全に気を付ける。遊べない子が多い。 →泥だんごを作りながら電車と並走していた
●安全に水遊びが楽しめるように、水量を少なくする。●水遊び用の玩具を用意しておく。 →泥だんごを作りながら電車と並走していた
○水遊びの壁面作りをする。(共同製作) (霧吹き遊び・絵の具・バス) 6/19 霧吹きを水鉄砲に見立て遊ぶ。霧吹きて着色した後
☆一人ひとりの表現を大切にしながら、のびのびとお絵かきを楽しめるように見守ったり、声かけをする。絵の具を手で触れて遊ぶ
●遊びに応じてブルーシートや新聞紙を敷く等、片付けやすいようにする。6/20 霧吹きて着色したものを 子がいる。
○七夕飾りを作る。(朝の自由遊び) プールに見立て、自分や教師の顔を描き、水遊びをしている
☆子どもの作りたいものが作れるように、必要に応じた声かけをする。 ところを表現する。描いていくうちにウサギやネコなどがでてくる。→思いついたらものを描く。
●イメージがわかりやすいように、織姫と彦星の紙芝居を置いておく。

16日(日)	18日(火)	19日(水)	20日(木)	21日(金)
○自由遊び(~9:20) <日曜参観> ○全体朝礼 ○七夕飾り製作(9:55~10:35) ○降園(10:50~)	(~9:25) ○全体朝礼 ○絵本「こぐまちゃんのみずあそび」 ○水遊び(10:40~11:20) ○英語(13:30~14:00)	(~9:25) ○立腰朝礼 ○壁面製作(霧吹き遊び) ○戸外遊び七夕飾り製作	(~10:00) ○クラス朝礼 ○水遊び(10:40~11:20) ○壁面製作(水遊びをする自分やお友だちを描こう)	(~10:15) ○身体測定 ○クラス朝礼 ○壁面製作の続き ○七夕飾り製作 ○奉仕作業 ○絵本「くまんとんぼ」

★5つの力の育ち
やうぐさ・人とかわるかな
電車ごっこでは客が乗り降りすることに加え、狭い所に入ったりたいこ橋のトンネルをくぐったり、木のまわりをぐるぐる回る等、道中を楽しんでいる。又、電車には乗らないが、それぞれの遊び場でごはん作り・ケーキ作りを楽しんでいる子たちが、電車が停まると食べさせてくれたり「また来てね。」と言う等、自分の好きな遊びをしながら関わりを楽しんでいるようである。

★ねらいに対する評価
水遊びに行くための身仕度の仕方が分かるようになり、自分でしようとしている。
電車ごっこでは興味を持った子が参加し、乗り降りを楽しんでいる。電車ごっこで、電車には乗らないが、砂場でごちそうを作って教師が電車で来るのを待ったり信号機になる等、様々なかたちで教師や友だちと関わろうとしている。
水遊びの玩具を出すと、とても喜んだが数に限りがあったり、力が足りず水鉄砲が使えない子が多い。